

令和4年(2022年)7月期 第2四半期 決算説明会

サムコ株式会社
証券コード: 6387

22/7月期第2Qの実績

(2021.8.1 ~ 2022.1.31)

22/7月期第2四半期 業績ハイライト

□ 売上高 29.1億円(前年同期比+27.9%、当初計画比△9.0%)

- ・ 上半期の売上高は過去最高近く。

□ 営業利益 5.2億円(前年同期比+107.4%)

- ・ 営業利益率18.0%。

□ 受注高 40.2億円(前年同期比+31.5%)

- ・ 第2四半期末の受注残高41.3億円と過去最高。

22/7月期第2Q(累計) 実績報告

(単位:百万円)

		21/7月期 2Q実績	22/7月期2Q			
			実績	前年同期比	当初計画	当初計画比
売上高	Net Sales	2,276	2,911	27.9 %	3,200	△9.0 %
売上総利益	Gross Profit	1,169	1,405	20.2 %	—	—
売上高総利益率	Gross Profit Ratio	51.4 %	48.2 %	—	—	—
営業利益	Operating Profit	252	523	107.4 %	615	△14.9 %
営業利益率	Operating Profit Ratio	11.1 %	18.0 %	—	19.4 %	—
経常利益	Ordinary Profit	262	548	108.9 %	620	△11.5 %
当期純利益	Net Income	191	381	99.8 %	430	△11.2 %

22/7月期第2Q 装置別売上高

(単位：百万円)

	21/7月期2Q		22/7月期2Q		
	売上高	構成比	売上高	前年同期比	構成比
CVD装置	296	13.0 %	542	83.2 %	18.6 %
エッチング装置	1,127	49.5 %	1,351	19.8 %	46.4 %
洗浄装置	352	15.5 %	154	△56.1 %	5.3 %
部品・メンテナンス	500	22.0 %	863	72.6 %	29.7 %
合計	2,276	100.0%	2,911	27.9 %	100.0 %

【CVD装置】

電子部品分野、オプト分野の研究開発用で伸張。ALD装置の販売も含まれる。

【エッチング装置】

電子部品分野の高周波フィルタ・量子デバイスや、シリコン分野の欠陥解析用など幅広く販売。

【部品・メンテナンス】 既存装置の部品販売が大きく増加。

22/7月期第2Q 分野別売上高

(単位：百万円)

	21/7月期2Q		22/7月期2Q		
	売上高	構成比	売上高	前年同期比	構成比
オプトエレクトロニクス分野	455	20.0 %	408	△10.3 %	14.0 %
電子部品・MEMS分野	1,040	45.7 %	1,044	0.4 %	35.9 %
シリコン分野	59	2.6 %	275	359.6 %	9.4 %
実装・表面処理分野	96	4.2 %	30	△68.0 %	1.1 %
表示デバイス分野	23	1.0 %	62	172.2 %	2.2 %
その他分野	101	4.5 %	226	123.8 %	7.8 %
部品・メンテナンス	500	22.0 %	863	72.6 %	29.7 %
合計	2,276	100.0 %	2,911	27.9 %	100.0 %

【オプトエレクトロニクス分野】 LD、LED、光導波路向け。

【電子部品・MEMS分野】 高周波フィルタ・高周波デバイス、量子、各種センサ向け。

22/7月期第2Q 用途別売上高

(単位：百万円)

	21/7月期2Q		22/7月期2Q		
	売上高	構成比	売上高	前年同期比	構成比
生産用	1,411	62.0 %	833	△41.0 %	28.6 %
研究開発用	365	16.0 %	1,215	232.8 %	41.7 %
部品・メンテナンス	500	22.0 %	863	72.6 %	29.7 %
合計	2,276	100.0 %	2,911	27.9 %	100.0 %

【生産用】 高周波フィルタ、LD向けが堅調。

【研究開発用】 光センサ向け、パワーデバイス、量子デバイス、欠陥解析、マイクロ流体チップ向けなど国内外のメーカー・大学官庁・研究機関への販売が増加。

22/7月期第2Q 地域別売上高

(単位：百万円)

	21/7月期2Q		22/7月期2Q		
	売上高	構成比	売上高	前年同期比	構成比
(国内)	1,435	63.1 %	2,093	45.8 %	71.9 %
(海外合計)	840	36.9 %	818	△2.6 %	28.1 %
アジア	656	28.8 %	645	△1.6 %	22.2 %
北米	30	1.4 %	106	243.1 %	3.6 %
欧州	153	6.7 %	34	△77.7 %	1.2 %
その他	—	—	33	—	1.1 %
合計	2,276	100.0 %	2,911	27.9 %	100.0 %

- 海外売上高比率 28.1% (通期計画は46.7%)。
- アジア市場：中国376百万円、韓国93百万円、シンガポール88百万円、以下タイ、台湾、ベトナム。
- 北米市場：コロナ後の落ち込みから挽回。

受注環境(受注高、受注残高)の変化

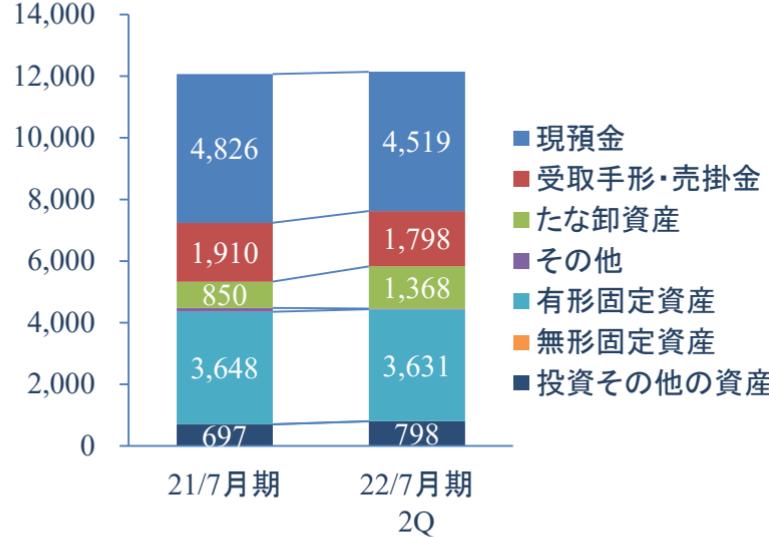
(単位: 百万円)



貸借対照表

(単位:百万円)

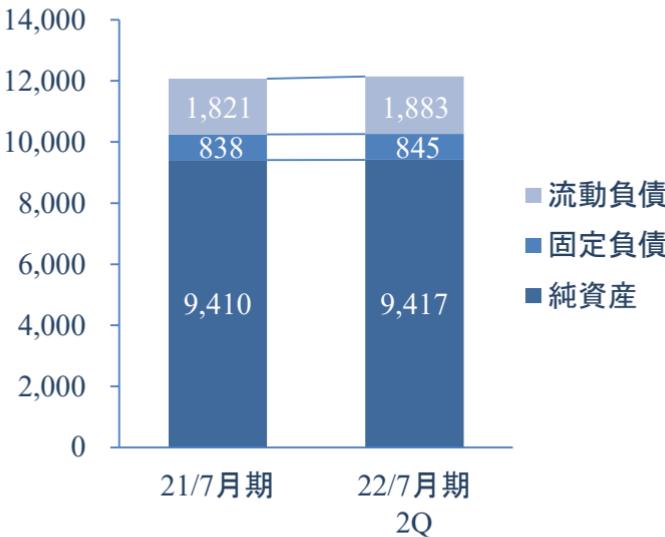
資産



- ・現金及び預金 306百万円減
- ・受取手形・売掛金 111百万円減
- ・たな卸資産 517百万円増

(単位:百万円)

負債・純資産



- ・契約負債 159百万円増
- ・別途積立金 500百万円増
- ・繰越利益剰余金 509百万円減

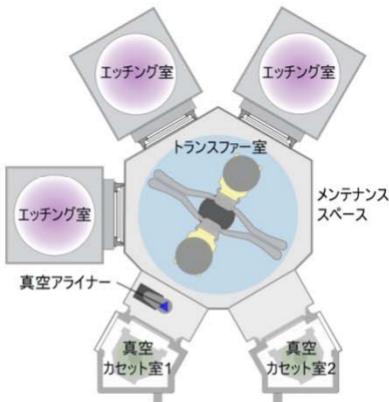
キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	21/7月期 2Q	22/7月期 2Q	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	△47	△94	△47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90	△3	87
財務活動によるキャッシュ・フロー	△206	△244	△37
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	21	21
現金及び現金同等物の増減額	△344	△320	23
現金及び現金同等物の期首残高	3,476	2,965	△511
現金及び現金同等物の期末残高	3,132	2,644	△487

22/7月期第2Q トピックス (2021年12月14日)

電子デバイス製造向けクラスター・ツールシステム 「クラスターH™」の販売を開始



装置構成図



装置イメージ

【装置の特長】

- 生産用途に特化したマルチチャンバー装置
- 顧客工場のホストコンピュータと接続可能なソフトウェア搭載
- 化合物半導体を中心とする非シリコン分野の材料加工技術の粋を結集。

クラスターH™のTechnical-Report
https://www.samco.co.jp/company/samconow/uploads/SamcoNow116_p6.pdf

22/7月期第2Q トピックス (2022年2月24日)

北海道大学マテリアル先端リサーチインフラ事業へALD装置を納入



【マテリアル先端リサーチインフラ事業とは】

・ナノデバイス、バイオテクノロジー等の先端マテリアル研究開発において、装置共用を通じて最先端の研究開発支援・技術相談サービスを提供ならびにデジタルトランスフォーメーション(DX)に対応したデータ収集・利活用を推進する事業。

【納入したALD装置について】

・酸化アルミニウム(Al_2O_3)、酸化ハフニウム(HfO_2)や SiO_2 といった酸化膜を中心に、窒化膜や金属膜など多様な成膜が可能。

ナノテク連携推進室長 松尾 保孝 教授と、
ALD装置(型式:AD-230LP-H)

22/7月期第2Q トピックス (2022年3月20日付)

ナノ薄膜開発センターの立ち上げ



ナノ薄膜開発センター(旧 基盤技術研究所)

【目的】

- ALD装置等の薄膜形成装置の開発。
- 成膜プロセス技術の開発。

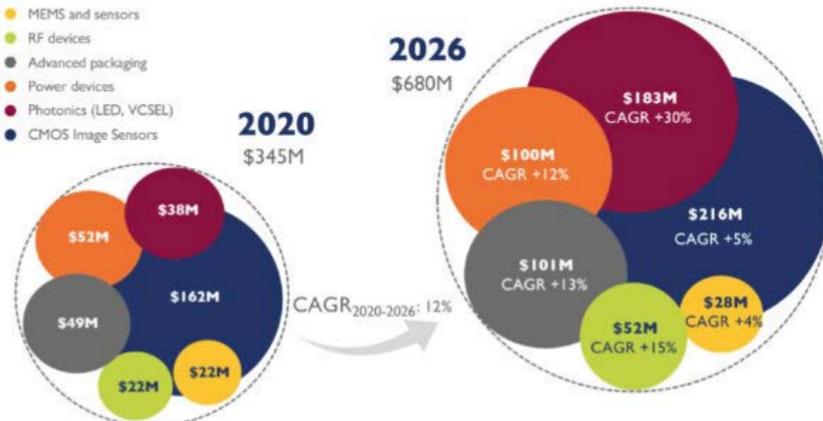
【アプリケーション・想定応用先】

- 半導体、電子デバイス。
- 医療・ヘルスケア分野での容器や医療器具へのコーティング。

ALD装置の市場

2020-2026 market size of atomic layer deposition equipment for More-than-Moore applications

(Source: Atomic Layer Deposition Equipment for More than Moore 2021 report, Yole Développement, 2021)



【市場規模】

- ・2020年(実績) 約400億円(\$345M)
- ↓
- ・2026年(予想) 約790億円(\$680M)へ

【アプリケーション】

- ・MEMS
- ・RF(高周波)デバイス
- ・パワーデバイス
- ・LED、VCSEL(LD)
- ・CMOSセンサー(MOSFET)

広報誌サムコナウ(samcoNOW) インタビュー

「研究者の皆様と産業界の橋渡し」をコンセプトに発行する広報誌



テラヘルツ波デバイスのご研究



情報通信研究機構 未来ICT研究所
小金井フロンティア研究センター
超高周波ICT研究室 室長
渡邊 一世 様

半導体レーザー・光集積回路のご研究



東京工業大学 工学院 電気電子系
教授
西山 伸彦 様

超伝導デバイスのご研究



東海国立大学機構 名古屋大学
副総長
藤巻 朗 様

バックナンバーをホームページで公開中
<https://www.samco.co.jp/company/samconow/>

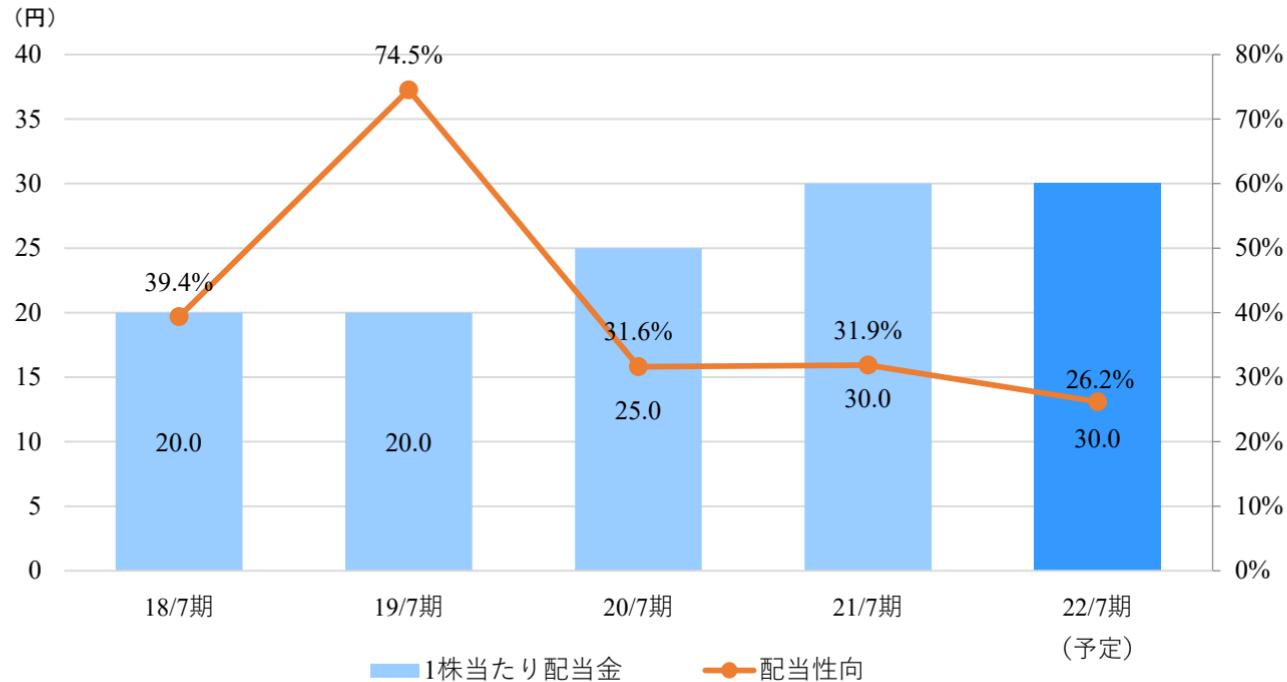
22/7 期事業計画

(2021.8.1 ~ 2022.7.31)

中期経営計画 目標数値

既存事業における 数値目標	20/7月期 実績	21/7月期 実績	22/7月期 計画			23/7月期 計画	24/7月期 計画
			上半期 実績	下半期 計画	通期		
売 上 高	5,869	5,746	2,911	3,788	6,700	7,700	8,800
売上総利益	2,857	2,931	1,405	1,674	3,080	3,578	4,100
営業利益	902	989	523	816	1,340	1,750	2,150
経常利益	927	1,044	548	801	1,350	1,755	2,150
当期純利益	634	755	381	538	920	1,194	1,468
海外売上高比率	44.0 %	42.6 %			46.3 %	51.9 %	56.8 %
R O E	7.4 %	8.3 %			9.6 %	11.5 %	12.7 %
1株当たり当期純利益(円)	79.01	94.09			114.53	148.65	182.77

1株当たり配当金、配当性向 推移



今後の見通し

- 5Gの拡大、データ通信量の増加、環境対策技術への注力などに伴う設備投資継続
- 各国がAI、量子デバイス、パワーデバイスなど先端技術育成強化



- 電子デバイス用途の生産装置の受注・販売が拡大基調
- 先端技術向けの研究開発機の受注・販売が拡大基調
- 生産機向けの部品・サービス売上高の増加傾向

サムコのSDGs、ESGとの関わり

省エネ、脱炭素社会実現を支えるサムコの技術



サムコの“薄膜技術”は省エネ・脱炭素を支えるLED、次世代パワーデバイスなどを支えています。

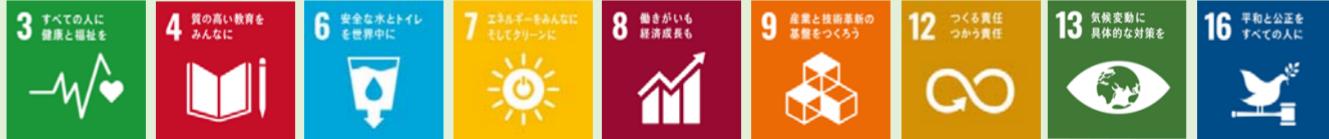
当社のコア技術である最先端の“薄膜技術”をベースに、SDGsに関連する環境・社会・ガバナンスの視点から研究開発、人材育成に注力。

最先端の製造装置を世界中の製造現場や研究者へ提供し、省エネ、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

サムコとSDGsの関わり

- ・当社の主な事業領域である半導体・電子部品製造装置事業は、SDGsの目標を達成するためには欠かせない技術です。
- ・SDGsの17の目標では、経済、産業、社会等の課題を取り扱っていますが、当社では、創業以来、「企業の永続的な発展を追究し、適正な利益を確保することにより、企業を取巻く利害関係者と共に成長する企業を目指して、薄膜技術で世界の産業科学に貢献する。」という経営理念を掲げて、社会への貢献に重きを置いてきました。

事業との関連性が高い以下の項目について、重点的に取り組んでまいります。



SDGsとESG投資との関連

「ESG投資」

Environment(環境)、
Social(社会)、
Governance(ガバナンス)の
三つの言葉の頭文字より。

当社の注力するSDGs項目は
右記の通り。



社会貢献 ①

サムコ科学技術振興財団

- ・薄膜、表面、界面に関する研究分野で若手研究者を助成。
- ・2021年9月15日、第5回 研究助成金贈呈式を開催。
- ・旭化成株式会社 名誉フェロー 吉野 彰 様(2019年ノーベル化学賞受賞)による記念講演。



第5回 研究助成金贈呈式

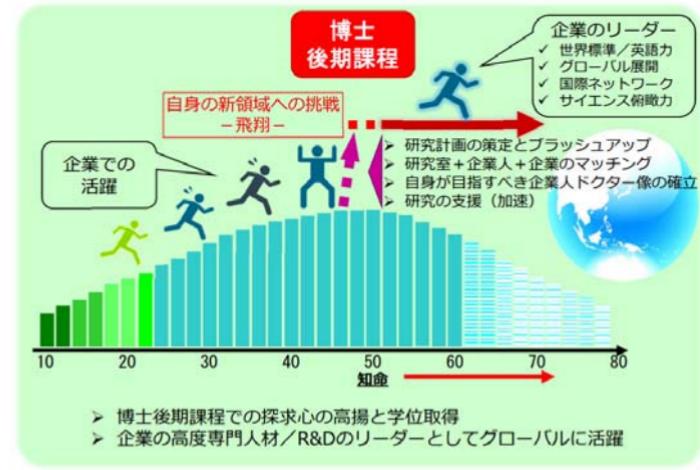


旭化成株式会社 名誉フェロー 吉野 彰 様

社会貢献 ②

京都工芸繊維大学に弊社代表取締役会長 辻 理が サムコ辻理寄附講座「先端材料科学講座」を開設

・日本の材料科学の発展、企業の研究者・技術者の育成およびグローバルな産業競争力の強化を目的とする。2022年4月 開講予定。



京都工芸繊維大学「企業人ドクター」育成プロジェクト構想について
<https://www.kit.ac.jp/2021/11/news20211112/>

社会貢献 ③

日本赤十字社への寄付および献血の協力

- ・役員と社員より、トンガ大洋州噴火津波災害への支援金を寄付。(2022年2月16日)
- ・京都府赤十字血液センターの献血活動に協力(年2回)。
- ・毎年、期末には日本赤十字社へ寄付を実施。



京都本社にて献血活動に協力(年2回)



京都府支部より「感謝状」を拝受

お問合わせ

サムコ 株式会社

広報・IR室

電話 : 075-621-7841

E-mail : koho@samco.co.jp

URL : www.samco.co.jp



人と科学の「未来を拓く」。

Better Tomorrow Driven by Thin Film Technology